

4. 中国労働市場の新たな展開

イ．調査の目的

中国ではリーマンショック以降、それまでの労働力不足が一転して、工場閉鎖と労働者の解雇が発生した。労働力不足が過剰といわれるようになったが、中国景気の回復により、再び労働力不足がいわれるようになった。農村からの出稼ぎ労働者は労働需給の調整弁として利用され、戸籍問題や子供達の教育問題を内蔵しておりこれからその問題も大きくなるであろう。このような中、中国労働市場の新たな展開を調査研究する。

ロ．調査結果の概要

第1章

2008年夏頃まで広東省や浙江省など輸出産業が発展している地域では労働力不足が広がっていた。ところが、2008年9月のリーマン・ショックとその後の世界同時不況のなかで労働需要は急減し、2009年春まで多数の出稼ぎ労働者が失業した。中国政府が2008年秋から景気刺激策を打ち出したことで、2009年後半には労働需要が回復し、再び労働力不足の声が聞かれるようになった。ただ、地域別にみると、労働力不足が恒常化している浙江省杭州市、1990年代後半の国有企業大リストラの影をいまだに引きずる遼寧省本溪市や撫順市など労働需給の状況は地域によって千差万別であり、中国の労働需給の実態を把握するには地域差に注意する必要がある。

第2章

2009年の政労使関係の変化を、就業工作の変化、契約法制の変化そして労働契約の変化から検討すると、リスクの分配が、政府から労働者と使用者へ急速に移っていることがわかる。これを前提にして紛争処理のプロセスと現行の失業保険制度を検討すると、「強い労働者」へ転換できる基盤が、整いつつあることを見て取れる。

この現状から、短期的には当事者主導の政労使関係が模索され、「弱い労働者」から強い労働者の出現へと進むことが期待される。これは一面で、労働者の団結を阻害して労使の対立をエスカレートさせない効果を期待できる。そのため、個別の労働関係の調整における手続的保障の完備と失業保険制度を含む社会保険法の立法動向が注目され、この立法動向にともなって中国の労働者像は進化することになるだろう。

第3章

1960年代から1970年代の人口移動のうち、知識青年の上山下郷運動（下放政策）のそれを取り上げ、労働力移動、投資効率、非自発的失業などの点から下放政策の役割などを考察した。結論として、三線建設（内陸地域での軍事・工業拠点の建設）と比べて、下放政策は経済活動や生活状況の点で、低効率とは限らなかったことや、当時の都市での労働需要不足に対して、一定の役割を果たしたことが明らかになった。また不況下では、積極的な財政政策が必要だと述べている

第4章

本章は、長江デルタ経済圏に位置する浙江省慈溪市で行なわれた就業データを利用して、地元住民および出稼ぎ労働者との賃金格差や賃金の決定要因に着目して分析を行った。その結果、出稼ぎ労働者と地元住民の間には賃金格差は発生しておらず、格差はむしろ、性別によって生じていることが示された。また、教育や職業訓練の経験などの人的資本は、賃金の上昇に影響を与えていないことが判明した。したがって、調査地である慈溪市では、出稼ぎ労働者への就労支援よりもむしろ地元住民の女性も含めた女性に対する就労支援がより一層重要な意味をもつことを示した。

第5章

本章では 2008 年中国浙江省温州市出稼ぎ労働者調査の個票データを用いて中国における労働力移動と出稼ぎ労働者の子供教育の問題について実証分析を行った。分析結果により、以下のことが確認された。第一に、出稼ぎ労働者の時間当たり賃金が高く、夫婦共出稼ぎ労働者で、また国有企業および集団企業で就業する場合、その子供が留守児童になる確率が低くなる。第二に、出稼ぎ労働者が持つ人的資本が高く、夫婦共出稼ぎ労働者で、また個人企業で働く場合、その子供が都市学校に入学する確率が高くなる。第三に、出稼ぎ労働者の教育水準が高くなるほど、その子供への教育投資が多くなる傾向にある。子供が 2 人、3 人の場合に比べ、子供が 1 人の場合、子供教育費額および子供教育費のシェアが多くなる。実証分析の結果により、出稼ぎ労働者の子供教育の問題を解決するため、低所得の出稼ぎ労働者向けの子供教育援助政策などを検討すべきであることが示された。

第6章

本章は、2009 年 4 月から 2010 年 3 月にかけて報じられた中国における労働争議をフォローし、その背景や影響を分析する。主に参考にした情報源はいわゆる「非主流メディア」であり、中国政府が依然厳しい情報統制を行うなか、主流メディアが報じることができない部分にまで踏み込んでいる。取り上げる労働争議のほとんどは中国企業に関するものであるが、中国に進出する日本企業が中国社会の動きを理解し、労務管理や経営戦略において参考にし得る情報と分析の視点を提供したい。